

平成 29 年度戸田市自治基本条例フォーラム グループトーク成果物
1 班 戸田をもっとアートに



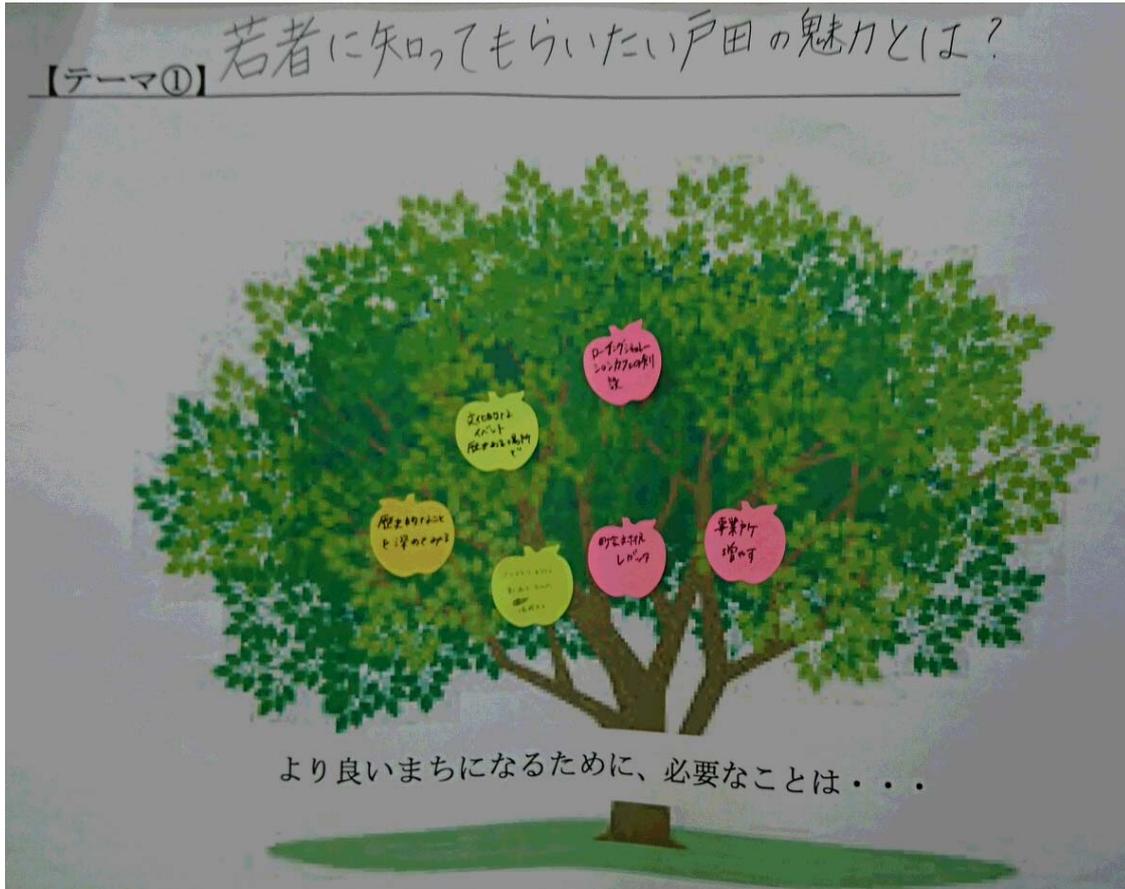
- ・ 市役所に絵を飾る
- ・ 目につくところに作品を飾る
- ・ 工事の壁に作品を飾る
- ・ toco バスに！ 駅の柱で！
- ・ 倉庫の利用
- ・ 駅や商業施設にアートを飾る場所を！
- ・ 公共施設内に、個人向けの小さい貸しスペースをつくる
- ・ 戸田市商工祭に、アーティストたちの作品コーナーをつくる
- ・ 選ばれた作品だけでなく、自分で持って行ける場所
(子どもたち ⇒ プリムローズ、こどもの国)
- ・ 壁いっぱい市民の絵を貼るイベントをやる
- ・ 『戸田アート祭り』企画・開催 (音楽祭みたいに)
- ・ みんなでこのような木(木のイラスト)に、色々な方々の手形をペタペタ貼り付けて一言メッセージも楽しいかも。
- ・ アートサークルをつくる
- ・ 戸田のアート集団をつくる
- ・ 仲間をつくる
- ・ ヤクルトスワローズ(二軍) つば九郎、西武ライオンズとのコラボ
- ・ さいたま市、松山市に学ぶ など

2班 私の理想とする戸田の将来像～持続可能な都市～



- ・子どもを育てやすい
- ・保育園増設中！
- ・青少年活動が活発
- ・交通の便が良い
- ・道満でキャンプができる
- ・とこぷりに魅力をアップしていく！
- ・サクラ川のサクラは最高！
- ・土手での自然遊び
- ・聖火台のアピール
- ・市民交流の施設建設
- ・有名人の墓をアピール
- ・市内のリソース探し
- ・戸田の情報を一括で
- ・戸田市へ入る＞出るとなるように（転入超過）

4班 若者に知ってもらいたい戸田の魅力とは？



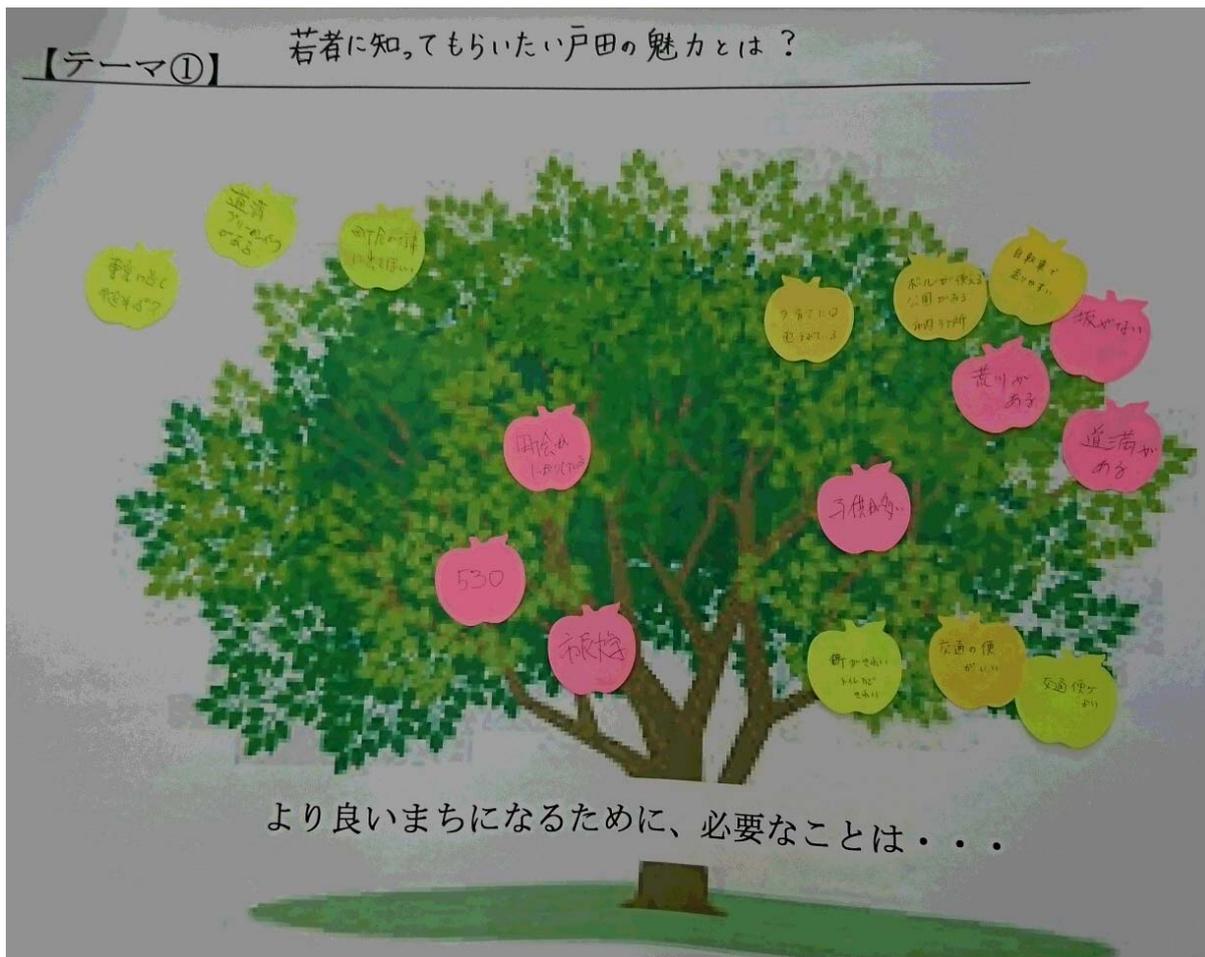
- ローイングシミュレーションカフェの創設
- 町会対抗レガッタ
- 事業所を増やす
- 文化的なイベントを歴史ある場所で
- 歴史的なことを深めてみる
- 『ブラタモリ』的な動画を市HPに掲載する

5班 市民が内面から豊かになるためには？



- ・ 目的を持つ
- ・ 趣味をもつ
- ・ 映画やお芝居、音楽
- ・ アートを飾る場所をつくる
- ・ 自分の好きなもの（例えば絵）を展示する（あいパル・郵便局等）
- ・ 無料のコンサートライブ
- ・ 人が集まる場所でミニ体験コーナー
- ・ 障がいのある人とのふれあい
- ・ ご近所付きあい
- ・ 人との交流
- ・ 人と人とのふれあい
- ・ イベントへの参加
- ・ スポーツ
- ・ 自分に合ったペースで体を動かす
- ・ 環境
- ・ 自然
- ・ 空をみて季節を楽しむ
- ・ 星空観察を公園で
- ・ 子どもと遊ぶ
- ・ 先人から教訓を聞く機会
- ・ 商工業の発展
- ・ 募金寄附

6班 若者に知ってもらいたい戸田の魅力とは？



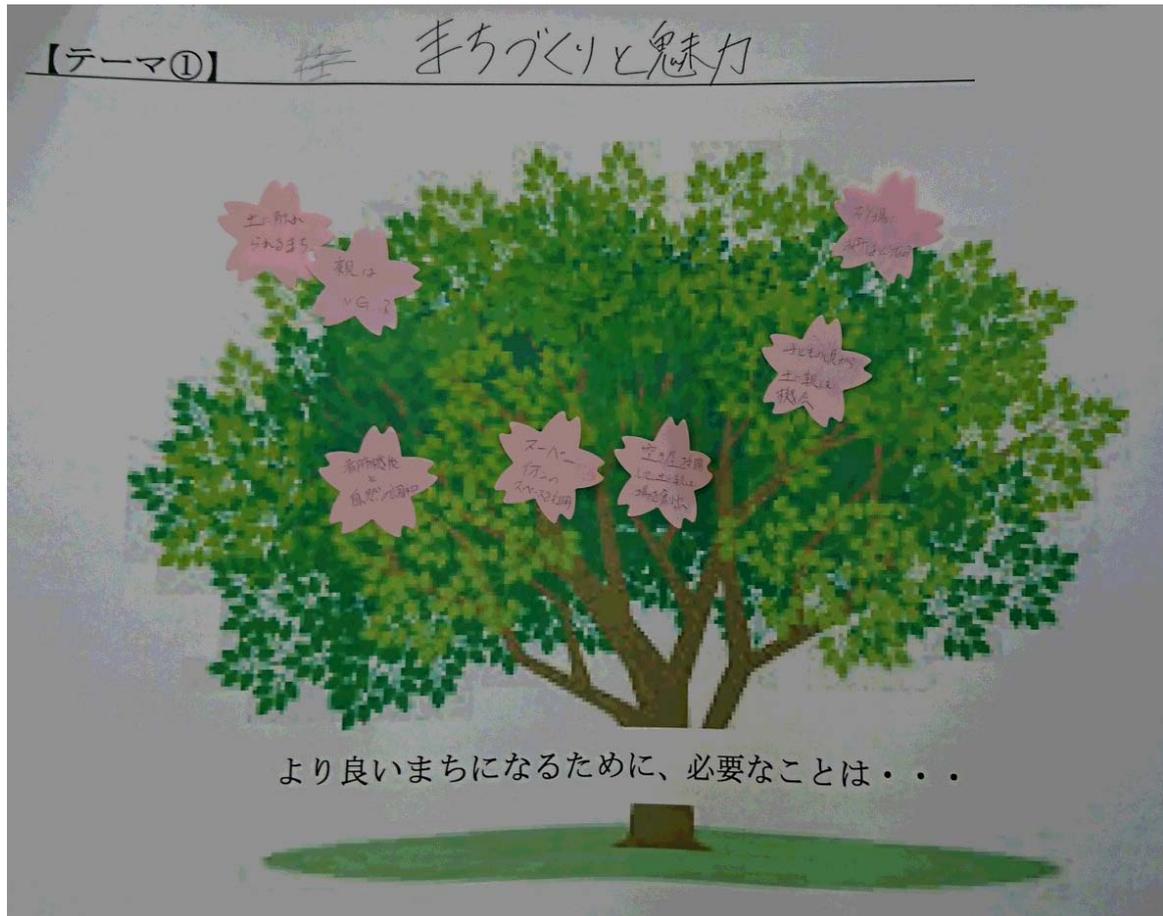
- ・交通の便が良い
- ・まちがきれい、トイレなどがきれい
- ・子どもが多い
- ・子育てには恵まれている
- ・道満がある 道満グリーンパークがある
- ・荒川がある
- ・自転車で走りやすい
- ・坂がない
- ・ボールが使える公園がある 市内3カ所
- ・町会がしっかりしている
- ・530（ゴミゼロ運動）
- ・市民大学
- ・町会の行事に出てほしい
- ・東京に近く中途半端？

7班 戸田の魅力とは何があるだろうか



- ・子どもが多い
- ・子育てしやすい
- ・若い人が多い → 少子化ではない
- ・保育園などが多い
- ・児童施設が充実している
- ・若い人向けの施設が多い
- ・人口が多く増えている
- ・住みやすい
- ・教育が良い（都内・私立も含め）
- ・意外に災害に強い？ただし水害
- ・水道料金が安い
- ・イベントが多い しかも無料
- ・催し物が多い（お茶・イベント）
- ・交通の便が良い
- ・地理的にいい位置にある（都心に近い）
- ・都心に近い
- ・都心へのアクセスが便利
- ・JRの駅が3つある
- ・トコバスの路線が多く利用しやすい
- ・交通が便利（埼京線、トコバス、国際興業バス）
- ・インフラが整備されている（道路・下水道等）
- ・公園が多い
- ・緑がけっこう多い
- ・自然が多い
- ・道満パーク（荒川）に近い
- ・ボートコースや荒川土手散策
- ・ボートコース、道満公園等、自然を楽しむ公園がある
- ・ボートのまち
- ・駅前を中心に変化があって、新しいお店も増えている
- ・商店がひとつとおりある（大型ショッピングモール等）
- ・買い物に便利（スーパー、ショッピングセンター）
- ・発展ののびしろが多分にある
- ・規模的にちょうどいいという研究有
- ・市の職員がいい人が多い

8班 まちづくりと魅力



- 子どもの頃から、土に親しむ機会
- 土に触れられるまち
- 空き屋を利用して土に親しむ場を創出
- 砂場に柵はどうなの？
- スーパー、イオンのスペースを利用
- 都市機能と自然の調和